



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/20号 2019/11/26

2年課題探究の取組

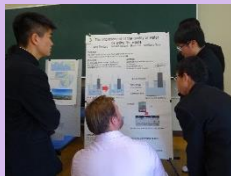
4月よりスタートした2年数理探究科、普通科の課題探究ですが、生徒達は、科学探究講座や地域探究講座等で学んだことを活かしつつ、探究に取り組んできました。

普通科は進捗状況を発表しあい、それぞれが今後の探究に活かすため、11月13日から20日にかけて領域内ミニ発表会を行いました。どの班も他班からのアドバイスを通じ多くのヒントを得たようでした。

数理探究科は、11月15日に他校のALT等を招き、課題探究の成果を英語で発表する英語プレゼン研修を行いました。生徒達は、熱心に指導して下さる先生との英語でのやり取りに懸命になって取り組みました。



英語プレゼン研修のようす



◆SS探究ⅡC：住居セミナー（2年家政科）

11月6日（水）、九州産業大学 建築都市工学部より、吉村 祐樹先生を招聘し、住居セミナーを開催しました。

これは、色彩やインテリアデザインなどが、人にもたらす影響など、「インテリアと色彩」をメインテーマとして、住環境について広く視野を広げ、科学的根拠に基づく適切な判断・行動するための科学リテラシーを高めることを目的とした講座です。

インテリアを中心とした内容でしたが、お弁当の配色にも応用できることに気づくなど、生徒たちのものの見方は大きく広がりました。



講義（左）と実習（右）のようす

◆SS探究Ⅰ：連携講座（第1学年）

11月18日（月）、第1学年全生徒を対象に「SS探究Ⅰ：連携講座」を開催しました。

これは、身の回りの事象についての興味関心を高め、問題を発見する力の向上を図るとともに、探究手法の基本を身につけるために外部機関と連携して実施する講義、実習・演習です。

最先端の科学技術を用いた研究知見や、身体や食品等の身近なものの中に見られる「サイエンス」などを学び、生徒の見方や考え方は大きく変容しました。



【講座一覧】

	講座	所属	講師名
1	素粒子	高エネルギー加速器研究機構	上野 一樹 氏
2	人間・生命	九州大学共創学部	菅 浩伸 氏
3	電気電子	長崎総合科学大学工学部	清山 浩司 氏
4	物質科学	熊本大学理学部	吉朝 朗 氏
5	環境科学	長崎総合科学大学総合情報学部	蒲原 新一 氏
6	グローバルヘルス	長崎大学熱帯医学研究所	一瀬 休生 氏
7	運動解析	熊本保健科学大学保健科学部	松原 誠仁 氏
8	データサイエンス	経済産業省九州経済産業局	島田 啓子 氏
9	食品科学	活水女子大学健康生活学部	池田 光壺 氏
10	国際経営	長崎県立大学経営学部	村上 則夫 氏

【実施の効果・講師からの評価】

- ・ 3分の2近くの生徒が本講座を通じて、「非常にためになった」と答えています。（下表）

	人数
非常にためになった	183
ためになった	79
あまりためにならなかった	3
全くためにならなかった	1

- ・ 講師の先生方全員から、本講座について「非常に評価できる」という評価をいただきました。